

# 次期「やまぐち子ども・子育て応援プラン（仮称）」の策定に向けたアンケートについて

# アンケート実施内容等

- ◆子ども等が意見を述べやすく、また、計画の骨格構成に資するため、計画の素案策定前（令和6年6～7月を想定）にこどもの意見聴取を実施し、当該意見を計画の素案の策定に資する
  - ◆可能な限り幅広く意見を集めつつ、回答者の負担や回答のしやすさ等を考慮し、Webアンケートを実施
    - [対 象] ・ 県内小学生（4年生以上）・中学生・高校生・大学生
      - ※審議会の委員にも加わる大学生については、一部の学生を対象に実施
    - ・ 各種施設（不登校の子ども等）における入所児童等
  - ◆こども施策に関する計画を策定するため、アンケートは幅広い分野の内容を取り扱うこととなるが、回答者の負担を考慮し、
    - ・ 健やかに育つために特に大事と思うことを選択肢から選び、選んだ理由等について回答
      - ※選択肢の数：最大20程度（発達段階を考慮して設定）
      - ※選択肢の順：ライフイベントを踏まえたライフステージごとの取組のまとまりで整理（やまぐち子ども・子育て応援プラン）
- するとともに、安心して回答できるよう、アンケート実施の趣旨や目的、国が目指す社会のイメージ等について説明後、以下の内容で実施

## アンケート実施内容等

◆ [設問 1] ※複数回答可

健やかに育つために特に大事と思うことを、選択肢から選んでもらう

[設問 2]

設問 1 で選択した理由や希望することなどについて教えてもらう

[設問 3] ※どこか1箇所でも子どもが回答できるようにする。

その他に健やかに育つために特に大事なことがあれば記入し、記入した理由や希望することなどについて教えてもらう

[設問 4] ※中学生以上のみ

利用希望を尋ねる形で県の取組を紹介する

## 《参考》 設問 1 の選択肢の比較

区 分	選択肢	大学生	高校生	中学生	小学生
結婚支援	結婚支援	①			
	ライフプランニング	②	①	①	
	安定した雇用	③	②		
妊娠・出産支援	プレコンセプションケア	④			
	不妊症・不育症に関する相談支援や治療	⑤			
	母子保健	⑥			
子育て環境づくり	幼児教育・保育の充実	⑦	③		
	学校教育の充実	⑧	④	②	①
	いじめ・不登校対応	⑨	⑤	③	②③
	ひきこもり支援	⑩			
	障害児支援	⑪	⑥	④	④
	医療的ケア児への支援	⑫	⑦		
	妊娠・出産、子育てに関する経済的負担の軽減	⑬	⑧		
働き方改革	ジェンダーの視点等	⑭	⑨	⑤	
	男性の育児休業の取得促進等	⑮			
子ども・子育てにやさしい社会づくり	学校等の安心・安全	⑯	⑩	⑥	⑤
	こどもの居場所づくり	⑰	⑪	⑦	⑥
困難を有する子どもへの支援	社会的養護	⑱	⑫		
	児童虐待防止対策	⑲	⑬	⑧	
	子どもの貧困対策	⑳	⑭	⑧	
	ひとり親家庭の支援	㉑	⑮	⑧	
	ヤングケアラー支援	㉒	⑯	⑧	